



【アフリカ大使館の方々による廃棄物処理施設の視察の様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 5 月 12 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp

駐日アフリカ各国大使館が横浜市 の廃棄物処理施設を見学しま した

モザンビークで4月25～27日に開催された、「アフリカのきれいな街プラットフォーム」の設立準備会合に先駆けて、4月12日に駐日アフリカ各国大使館の方々が本市の廃棄物処理施設を視察しました。



一行は、鶴見工場（廃棄物焼却施設）と、鶴見資源化センター（缶・びん・ペットボトル等の選別施設）を訪問した後、林市長、梶村議長が一行をお迎えしました。



シンガポール政府職員が横浜で 持続可能な都市づくりに関する 研修を行いました

4月17日にシンガポール政府から若手職員30名が来浜し、横浜の持続可能な都市づくりについての研修を行い、みなとみらい21地区と港北ニュータウンを視察しました。

国際局と都市整備局の職員から、横浜市がかつて直面した人口増加に伴う、交通渋滞、大気汚染等の様々な都市課題の解決に向けた取組みを説明したあと、みなとみらい21地区と港北ニュータウンに赴き、まちづくりの実例を紹介しました。



（港北ニュータウン視察の様子）

本市はこうした機会をとらえ、都市が抱える共通した行政課題について相互に学びあい、「世界とともに成長する」という理念のもと、さらなる都市の発展につなげていきます。

横浜から「世界を目指す若者」 募集中！

横浜市は将来、国際社会を舞台に活躍を目指す横浜の高校生の留学を支援しています。

4月17日（月）から今年度の募集を開始しました。

この事業は横浜にゆかりの深い篤志家からいただいた寄附金を原資として設立された「横浜市世界を目指す若者応援基金」を活用し、市内在住又は在学高校生の海外留学を支援しています。

英語力をはじめとするコミュニケーション能力や、異なる文化・価値観を理解する力を身につけながら、世界に羽ばたくきっかけをつかむこの機会に、たくさんのご応募お待ちしております！（[詳細はこちらから](#)）

